

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-501341 (P2005-501341A)

【公表日】平成 17 年 1 月 13 日 (2005.1.13)

【年通号数】公開・登録公報 2005-002

【出願番号】特願 2003-523393 (P2003-523393)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 C

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 22 日 (2005.8.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線デバイスを介して印刷する方法であって、

ユーザ・インターフェイス (U I) が無線デバイス上に描画される描画可能なデータを無線デバイスに供給することと、

ユーザが U I を介して印刷するソース・データを選択できるようにすることと、

ユーザが出力デバイスを選択するか、または U I を介してソース・データを印刷する印刷先のデフォルト出力デバイスを使用できるようにすることと、

ソース・データを印刷サービスを介して受信することと、

印刷サービスを介してソース・データおよび選択された出力デバイスまたはデフォルト出力デバイスの 1 つに対応する出力イメージ・データを描画することと、

出力イメージ・データを出力デバイスにサブミットして、印刷することを含む方法。

【請求項 2】

B l u e t o o t h 対応発信元デバイスを介して印刷する方法であって、

付近に B l u e t o o t h 対応出力デバイスが存在するかどうかを検出するクエリに回答する B l u e t o o t h デバイス・エミュレータを介して B l u e t o o t h 対応発信元デバイスから入力を受信することと、

B l u e t o o t h デバイス・エミュレータを介して B l u e t o o t h 対応出力デバイスをエミュレートし、B l u e t o o t h 対応発信元デバイスに対して、そのような B l u e t o o t h 対応出力デバイスが B l u e t o o t h 対応発信元デバイスと通信しているように見せかけることと、

B l u e t o o t h 対応発信元デバイスから印刷要求を受信し、エミュレートされている B l u e t o o t h 対応出力デバイスに対応する出力デバイスにソース・データを印刷することと、

印刷要求に対応するソース・データを受信または取り出すことと、

ソース・データと出力デバイスに対応する出力イメージ・データを生成することと、

出力イメージ・データを出力デバイスにサブミットし、出力デバイスにより物理的に描画することを含む方法。

【請求項 3】

ファイヤウォールの外側にある発信元デバイスからファイヤウォールの背後にあるプライベート・ネットワーク上で印刷する方法であって、

ファイヤウォールの背後に配置されている出力管理システム・コンポーネントとファイヤウォールの外側にある出力管理システム・コンポーネントとの間の、ファイヤウォールを通過するパスルー通信リンクを確立することと、

描画可能なデータを発信元デバイスに供給し、それによりユーザ・インターフェイスを発信元デバイス上に描画することと、

ユーザがユーザ・インターフェイスを介して印刷するソース・データを選択できるようにすることと、

ユーザがソース・データの印刷先のプライベート・ネットワーク上の出力デバイスを選択できるようにすることと、

ストアからソース・データを取り出すことと、

ソース・データと選択された出力デバイスに対応する出力イメージ・データを描画することと、

ファイヤウォールの外側にある出力管理システム・コンポーネントから出力イメージ・データをファイヤウォールの背後に配置されている出力管理システム・コンポーネントに送信することと、

ファイヤウォールの背後に配置されている出力管理システム・コンポーネントから出力イメージ・データを出力デバイスにサブミットし、出力デバイスにより物理的に描画することを含む方法。

【請求項 4】

ファイヤウォールの外側にある発信元デバイスからファイヤウォールの背後にあるプライベート・ネットワーク上で印刷する方法であって、

ファイヤウォールの背後に配置されている出力管理システム・コンポーネントとファイヤウォールの外側にある出力管理システム・コンポーネントとの間の、ファイヤウォールを通過するパスルー通信リンクを確立することと、

描画可能なデータを発信元デバイスに供給し、それによりユーザ・インターフェイスを発信元デバイス上に描画することと、

ユーザがユーザ・インターフェイスを介して印刷するソース・データを選択できるようにすることと、

ユーザがソース・データの印刷先のプライベート・ネットワーク上の出力デバイスを選択できるようにすることと、

ファイヤウォールの外側に配置されている出力管理システム・コンポーネントからソース・データまたはそのデータへの参照をファイヤウォールの背後に配置されている出力管理システム・コンポーネントに転送することと、

ソース・データと選択された出力デバイスに対応する出力イメージ・データを描画することと、

出力イメージ・データを出力デバイスにサブミットし、出力デバイスにより物理的に描画することを含む方法。

【請求項 5】

ファイヤウォールの外側にある発信元デバイスからファイヤウォールの背後にあるプライベート・ネットワーク上で印刷する方法であって、

発信元デバイスとファイヤウォールの背後に配置されている出力管理システム・コンポーネントとの間の、ファイヤウォールを通過する仮想プライベート・ネットワーク(VPN)トンネルを備える通信リンクを確立することと、

描画可能なデータを発信元デバイスに供給し、それによりユーザ・インターフェイスを発信元デバイス上に描画することと、

ユーザがユーザ・インターフェイスを介して印刷するソース・データを選択できるようにすることと、

ユーザがソース・データの印刷先のプライベート・ネットワーク上の出力デバイスを選択できるようにすることと、

VPNトンネルを介して発信元デバイスからソース・データまたはそのデータへの参照をファイアウォールの背後に配置されている出力管理システム・コンポーネントに転送することと、

ソース・データと選択された出力デバイスに対応する出力イメージ・データを描画することと、

出力イメージ・データを出力デバイスにサブミットし、出力デバイスにより物理的に描画することを含む方法。